

- 問1 朱印船貿易が盛んだった時代、東南アジア各地の港町に形成された日本人の居住地を何という？
- 問2 1669年、松前藩による不当な交易や支配に反対して、大規模な蜂起を指導した人物は誰？
- 問3 江戸時代初期、幕府の許可を受けた船が東南アジア各地へ渡航して行われた貿易を何という？
- 問4 江戸時代、幕府から蝦夷地での交易を独占する権利を認められ、アイヌの人々と商取引を行った藩を何という？
- 問5 江戸時代に、太夫の語りと人形を操る動きに合わせて演奏された、伝統的な弦楽器を何という？
- 問6 江戸幕府が、キリスト教の禁止や貿易の制限などを通じて行った、海外との往来を厳しく制限する政策を何という？
- 問7 江戸時代、諸藩が年貢米や特産物を売りさばくために、大坂などの主要都市に置いた拠点は何という？
- 問8 山田長政が指導者となり、東南アジアのシャムで日本人が居住していた場所を何という？
- 問9 江戸時代、年貢の取り立てなどに苦しみ、支配層に反抗した農民のことを何という？
- 問10 18世紀後半のフランスで、国王による絶対的な支配を倒し、自由や平等を求めた出来事を何という？
- 問11 江戸時代、参勤交代などによる人や物の往来のため、江戸を起点として整備された主要な五つの街道を何という？
- 問12 江戸幕府が諸大名を統制するために、将軍が大名に対して義務づけた、江戸と国元を往復させる制度を何という？
- 問13 『解体新書』の刊行をきっかけに、日本で発展することとなった学問分野を何という？
- 問14 江戸時代、幕府が全国支配のために、諸国の支配者たちを統制する対象とした人々を何という？
- 問15 18世紀後半、北アメリカ大陸に築かれた、イギリスからの重い課税に反発して独立運動を起こした地域を何という？
- 問16 産業革命において、工場の動力源となり、大量生産を可能にした発明を何という？
- 問17 18世紀後半、幕府の財政を立て直すために商工業者の株仲間を公認し、営業税を納めさせた老中は誰？
- 問18 17世紀後半、流血を伴わずに国王を交代させた革命が行われた国はどこですか？
- 問19 『東海道中膝栗毛』に登場する、江戸から伊勢参りへ向かう二人の主人公の一人で、名前の最後が「兵衛」である人物は誰？

## 答え合わせ・解説

|     |                |                                                                                                                                       |
|-----|----------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 問1  | 答え<br>日本町      | 日本町は、商人が集まって住み、交易の拠点やコミュニティとして機能した場所です。特にシャム（タイ）のアユタヤにある日本町は最大規模で、山田長政などの日本人が活躍したことで知られています。                                          |
| 問2  | 答え<br>シャクシャイン  | 1669年、アイヌの指導者シャクシャインは、各地のアイヌをまとめ上げて松前藩に対する大規模な蜂起を起こしました。これは、一方的な交易条件を強制されていたことに対する抵抗でした。                                              |
| 問3  | 答え<br>朱印船貿易    | 朱印船貿易は、幕府から許可を受けた商人たちが、タイ（当時のシャム）やベトナム、ルソンなどの東南アジア諸国へ渡り、日本からは銀や銅を輸出し、生糸や薬品などを輸入する交易です。日本人の活動範囲が広く、多くの商人が東南アジアに定住しました。                 |
| 問4  | 答え<br>松前藩      | 松前藩は、アイヌの人々との交易を独占することで利益を得ました。主な交易品は、鮭や昆布といった海産物と、日本本土から運ばれた米や布、鉄製品などでした。                                                            |
| 問5  | 答え<br>三味線      | 人形浄瑠璃は、太夫による語りと人形の操作、そして三味線の伴奏が一体となって進行する総合芸術です。特に、この三味線の音色が物語の情景や登場人物の心情を豊かに表現するため、観客を強く引きつけました。                                     |
| 問6  | 答え<br>鎖国       | 鎖国は数段階を経て完成しました。日本人の海外渡航を禁止し、キリスト教を禁じ、外国船の来航を制限しました。しかし、完全な国閉ざしではなく、長崎・対馬・薩摩・松前の「四つの口」を通じて、オランダ、清、朝鮮、琉球とは制限付きの貿易や交流が続いていました。          |
| 問7  | 答え<br>蔵屋敷      | 大坂には諸藩が「蔵屋敷」という拠点を設けました。ここには年貢米や領内の特産物を保管する倉庫のほか、それらを販売・換金するための役所や取引所が備わっていました。大坂の商人はここを拠点に各地の藩と取引を行い、全国の物流ネットワークを構築しました。             |
| 問8  | 答え<br>アユタヤの日本町 | アユタヤの日本町は、当時のシャムの首都アユタヤに形成された日本人の居住区です。山田長政はこの町の指導者として、現地の王族との仲介役を果たし、経済的・軍事的な力を持ちました。この町は日本製品と東南アジアの特産物との交換拠点として栄えました。               |
| 問9  | 答え<br>百姓       | 百姓たちは団結して村の代表者が領主に直訴する「代表越訴」や、武装して抵抗する「一揆」などを行い、自らの権利や生存を守ろうとしました。これは支配体制に対する強い不満の表れであり、幕府や藩の統治に大きな緊張を与えました。                          |
| 問10 | 答え<br>絶対王政     | 絶対王政とは、王が議会に縛られず、軍事力と官僚組織を駆使して国民を統治する制度です。しかし、度重なる戦争や贅沢な生活により国家財政は破綻寸前となり、国民の不満が爆発しました。1789年に起こったフランス革命は、この古い政治体制を根本から打ち破る市民革命となりました。 |
| 問11 | 答え<br>五街道      | 五街道とは、東海道・中山道・日光街道・奥州街道・甲州街道の五つを指します。幕府は街道に宿場を整備し、旅人のための施設や公用交通のための仕組みを整えました。これにより物流が活発化し、江戸の街には全国から特産品が集まるようになりました。                  |
| 問12 | 答え<br>参勤交代     | 諸大名は1年おきに自分の領地と江戸を往復しなければなりません。また、大名の妻子を江戸に住まわせることも義務付けられました。これにより大名は江戸への移動費や滞在費で多くの出費を強いられ、軍事力を蓄える余裕を失うとともに、幕府への忠誠を誓う形となりました。        |
| 問13 | 答え<br>西洋医学     | 杉田玄白らが『解体新書』を出版したことにより、西洋医学の知識は広く知られるようになりました。それまでの「病は気やバランスによるもの」という考え方に加え、内臓の構造などを実際に観察する「科学的」なアプローチが導入されました。                       |
| 問14 | 答え<br>大名       | 大名は、1万石以上の領地を持つ武士の呼称です。幕府は彼らを親藩・譜代・外様というグループに分け、配置を工夫することで互いに監視させたり、転封によって勢力を強めさせないようにしました。                                           |
| 問15 | 答え<br>13植民地    | イギリス本国は、戦争費用の捻出のためにこれらの植民地に対して重い税を課しました。これに対し、植民地の入植者たちは「代表なくして課税なし」と主張し、自治権を求めて強く反発しました。これがきっかけとなり、ボストン茶会事件などを経て、独立への動きが加速しました。      |
| 問16 | 答え<br>蒸気機関     | ジェームズ・ワットらによって改良された「蒸気機関」は、石炭を燃やして発生した蒸気力で動力を得る仕組みです。これにより、場所を選ばずに工場を建てることが可能となり、さらに綿織物などの生産工程が機械化されたことで、飛躍的に生産効率が向上しました。             |
| 問17 | 答え<br>田沼意次     | 田沼意次は、商工業者の同業者組織である「株仲間」を積極的に公認しました。それにより幕府は、株仲間から運上金や冥加金という名目で税を徴収し、財政の安定を図りました。また、長崎貿易を拡大するなど、貨幣経済の流通を活発化させる政策を推進しました。              |
| 問18 | 答え<br>イギリス     | 1688年、イギリスでは議会在国王を追放し、新たに国王を迎え入れるという大きな変化が起きました。大きな武力衝突がなかったため「名誉革命」と呼ばれます。これにより、議会在国の重要な決定を行うという現在の議会政治の原型が確立されました。                  |
| 問19 | 答え<br>弥次郎兵衛    | 弥次郎兵衛は、江戸時代の代表的な滑稽本『東海道中膝栗毛』の中心人物の一人です。もう一人の主人公である喜多八とともに、江戸を発ち、各地の名所や宿場で失敗や騒動を繰り返しながら旅を続けます。お調子者で失敗の多い彼らの姿は、当時の町人たちの共感を呼びました。        |